

かぞく す ゆういぎ なつやす 「家族で過ごす有意義な夏休みに」



4月に入学式や始業式が行われ、気がつくともう夏休みとなります。5月の連休明けにコロナウィルス感染症が5類に引き下げられ、コロナ禍前の生活が戻りつつあります。元気タイムや昼休みに全校児童が運動場で元気よく遊ぶ姿が見られ、うれしく思います。ところが、ちょっとしたケガやトラブルが見られます。今まで、みんなでかかわりながら遊ぶ機会がもてなかったからでしょうか。こんなところにもコロナによる弊害があるのかとおどろきました。経験を積みながら自分たちで解決できるよう支援していきたいと思ひます。さて、明日から夏休みです。普段、学校ではできない学習や体験にチャレンジして、有意義な夏休みとなることを期待しています。

ところで、私には3人の息子がいます。すでに独立して今は親元にはいません。子育ての期間はあっという間でした。中学生になると子どもたちは自分の時間が増え、家族で過ごす機会は減っていきます。子どもたちが小さかった時は、早く大きくなってくれないかなと思ひたことが何度かありました。しかし、子どもたちが私と一緒に遊んでくれたのは小学校までだったと思ひます。みなさんにとっては、今が一番良い時かもしれません。私にとっては、一緒に過ごしてくれる一番良い時でした。是非、今この時を大切にしたいと思ひます。夏休みは家族でたくさん過ごすことができる良い機会です。安心安全に心がけて有意義な夏休みになることを願っています。夏休み明けに、笑顔いっぱいの元気な子どもたちに再会できることを楽しみにしています。

(校長 松浦達之)

